

県民登山大会報告

昭和六十三年十月三十日(日) 圧が通過し、会場となった山々、万場町、御荷鉾山、赤久繩山、父標高九百メートルから上は積雪と不見山を会場に開催しました。今となったが、当日の朝は好天となり回は「県民の日記念事業」と「第 参加者は、新雪と紅葉の映える晩三十回健康・体力づくり運動推進 秋の山に感動していました。また、十一月の理事会では、今年度大会(群馬県大会)の一環として行いました。午前七時から万場中学校校庭で受付、七時三十分から岳連功労者表彰を行い、続いて開会式後、Aコース(東御荷鉾山、西御荷鉾山)、Bコース(西御荷鉾山、東御荷鉾山)、Cコース(赤久繩山)、Dコース(父不見山)の各コースに別れ、各コースリーダーの指示の下で、役員と一般参加者、登山教室受講生を含めて百三十七名の参加がありました。前後は、日本付近を発達中の低気



は待っていないてはならない。事前調査は、3回くらい必要である。コースを早く決めると調査しやすいことと、案内にコースの解説ができる。四 来年新治で開催する場合は、運動靴では困難なコースも考えられる。五 参加者の募集は、新聞の掲載と各山岳会への案内であったが、前回の参加者三案内を送付する予算措置がされれば、もっと効果が上がると思う。六 コースが少なくなると、パーティーを分けて同じコースを歩く必要がある。七 来年は新治村が受けてくれるが、その次の会場を早めに行き決める必要がある。八 登山教室の参加者には、勉強という認識の差がある。地図の見方、計画も持ち上がっているが、若い人の参加が少ない。九 閉会式は、来年の大会からは行方。各コースの責任者は、休憩等で時間調整を行う。十 名札を用意し、役員・参加者

昭和六十二年度 総会報告

昭和六十二年七月十日(日) 群馬県民会館 第六会議室 出席 星野、中島、小林、石井、田中、太田、樋口、川辺、羽野、岡安、水野、高田、村上、松田、西山、加藤、須田、松本、長谷川、八木、原、宮崎、富山、笠原、寺内、北村、堀江、田島、井下、中島、田島、女屋、真下、森田、田中、佐藤、佐藤、小比木、吉田、高橋、千明。

の専門部に事業部を設置する。六十三年度事業計画及び予算案について議案の通り承認される。慶弔規定及び表彰規定について、制定については承認される。なお、規定文については、後日理事会で検討する。●役員改選について、顧問について、中曾根弘文氏を岳連顧問に委嘱する。●会費及び副会長の選任について、理事会より推せんあり、総会で選任される。●星野、光、副会長、中島喜代志、小林三雄、石井謙一郎。●事務局長及び事務局員について、会長が下記の者を選任する。●事務局長、女屋等志、事務局員、千明政彦。●監事は堀江、北村。●理事会役員は七月臨時理事会を召集し、決定する予定。

高橋、千明。●星野会長挨拶。●会長・副会長の選任、留任に決定する。●編纂部「羽野」嶺岳を今年度は三十三号、三十四号、三十五号を発行、三十六号は今日配布の予定。ページ数の増加により経費の関係で広告を募集し協力をお願いしたい、一段の半分が各号一回に付五〇〇円。一段は一〇〇〇円。●群馬の山川辺、昨年五月に第一巻、本年五月に第三巻が出る。●本の販売は順調、第二巻については準備中。上越、奥利根、中央の内容で奥利根は境町山の会、上越は群馬登山会、県央は高体連登山部と太田山岳会を中心となつて準備を進めている。●群馬県体育史の原稿について(羽野)昭和五十三年から六十三年までの県体育史の発行について岳連関係の原稿依頼があり、資料集めのため、各部の実績の報告を提出してほしい。

●遭対部(長谷川)七月三日(日)、谷川岳東黒沢で隊員訓練、参加者二十二名。●指導部(高田)八月に読図講習会と指導員の研修会を行う予定にしている。●海外登山部(八木原)六月の例会で役員を交える。委員長に八木原、副委員長長塚、三枝。●小川副会長あいさつ。●新潟県頸城郡青海町にウエストンの銅像が出来たことで招待された。

年の冬にエベレスト冬の南西壁の予定。●国体部(水野)京都国体の強化に入っている。関東アロックスの審判員に高橋守男(高体連)、白石石三(高体連)を派遣。●自然保護部(富山)六月十一日(土)に尾瀬の美化運動に山岳連盟も参加。七月三日(日)谷川岳山開き安全登山のPRとゴミ持ち帰り清掃登山の実施、参加五〇名。七月三十日(土)三十一日(日)に尾瀬ゴミ持ち帰り運動を実施する。●県体協理事長会議(田中)六月二十三日に総合体育センターで理事長会議、チャリティーゴルフの実施。●その他、中島副会長から仙ノ倉山頂での遭難でヘリコプターを新潟県に依頼した、県での考えがどうなっているのか調査していただきたい。マチガ沢の残雪で競技スキー会での問題。田中社佳理事から登山医学シンポジウムの御礼の挨拶がありました。

理事会報告

昭和六十三年七月十日(日) 群馬県民会館 出席 星野、中島、小林、石井、田中、太田、樋口、川辺、羽野、岡安、水野、高田、村上、松田、西山、加藤、須田、松本、長谷川、八木、原、宮崎、富山、笠原、寺内、北村、堀江、田島、井下、中島、田島、女屋、真下、森田、田中、佐藤、佐藤、小比木、吉田、高橋、千明。

●星野会長挨拶。●会長・副会長の選任、留任に決定する。●編纂部「羽野」嶺岳を今年度は三十三号、三十四号、三十五号を発行、三十六号は今日配布の予定。ページ数の増加により経費の関係で広告を募集し協力をお願いしたい、一段の半分が各号一回に付五〇〇円。一段は一〇〇〇円。●群馬の山川辺、昨年五月に第一巻、本年五月に第三巻が出る。●本の販売は順調、第二巻については準備中。上越、奥利根、中央の内容で奥利根は境町山の会、上越は群馬登山会、県央は高体連登山部と太田山岳会を中心となつて準備を進めている。●群馬県体育史の原稿について(羽野)昭和五十三年から六十三年までの県体育史の発行について岳連関係の原稿依頼があり、資料集めのため、各部の実績の報告を提出してほしい。

●遭対部(長谷川)七月三日(日)、谷川岳東黒沢で隊員訓練、参加者二十二名。●指導部(高田)八月に読図講習会と指導員の研修会を行う予定にしている。●海外登山部(八木原)六月の例会で役員を交える。委員長に八木原、副委員長長塚、三枝。●小川副会長あいさつ。●新潟県頸城郡青海町にウエストンの銅像が出来たことで招待された。

○星野会長挨拶。○審議内容、六十二年度事業報告及び決算について、事業報告及び決算は総会資料通り承認。○監査報告、会計報告、決算について堀江、北村で監査結果間違いなしと報告あり。○規定改正について、規約第六條の正会員年額一万円を一万三千元に改正する。規約第二十一條

期日 昭和六十三年七月十日(日) 場所 群馬県民会館 出席 星野、中島、小林、石井、田中、太田、樋口、川辺、羽野、岡安、水野、高田、村上、松田、西山、加藤、須田、松本、長谷川、八木、原、宮崎、富山、笠原、寺内、北村、堀江、田島、井下、中島、田島、女屋、真下、森田、田中、佐藤、佐藤、小比木、吉田、高橋、千明。

●星野会長挨拶。●会長・副会長の選任、留任に決定する。●編纂部「羽野」嶺岳を今年度は三十三号、三十四号、三十五号を発行、三十六号は今日配布の予定。ページ数の増加により経費の関係で広告を募集し協力をお願いしたい、一段の半分が各号一回に付五〇〇円。一段は一〇〇〇円。●群馬の山川辺、昨年五月に第一巻、本年五月に第三巻が出る。●本の販売は順調、第二巻については準備中。上越、奥利根、中央の内容で奥利根は境町山の会、上越は群馬登山会、県央は高体連登山部と太田山岳会を中心となつて準備を進めている。●群馬県体育史の原稿について(羽野)昭和五十三年から六十三年までの県体育史の発行について岳連関係の原稿依頼があり、資料集めのため、各部の実績の報告を提出してほしい。

●遭対部(長谷川)七月三日(日)、谷川岳東黒沢で隊員訓練、参加者二十二名。●指導部(高田)八月に読図講習会と指導員の研修会を行う予定にしている。●海外登山部(八木原)六月の例会で役員を交える。委員長に八木原、副委員長長塚、三枝。●小川副会長あいさつ。●新潟県頸城郡青海町にウエストンの銅像が出来たことで招待された。

部会報告

○編集部(羽野) 原稿が集まらな
いたため、嶺の発行が遅れてい
る。各部で行った行事を嶺に
載せているが各部で原稿を書く
担当者を決めていただきたい。
(田中理事長)

○群馬の山(川辺) 原稿締切は十
一月末日まで。

○遭対部(西山) 十月十三日(木)
西黒尾根と一ノ倉沢Aルンゼで
遭難あり、県警からの要請で出
動した。西黒尾根で三名死亡、
Aルンゼで一名死亡、西黒で一
名救助、Aルンゼで一名を救助
した。この事故でコースに指導
標が無いという問題がとり上げ
られる。この件で山岳連盟で要
望書をだしたらと思う。

○海外登山部(八木原) 沼田山岳
会山田昇、三枝照雄は約二週間
の登山期間で十月二十四日にシ
ヤパンマ(八〇十二米)に登
頂、続いてチョー・オユ(八
二〇一米)に登山中である。

○国体部(松田) 第四十三回京都
国体の成績、成年男子総合十二
位。十一月八日に県体協の国体
反省会。松田、大山出席。

○自然保護部(笠原) 十一月六日
に黒岩の清掃を行う。八団体二
十名参加。十月二十一日、二十
三日日山協總會、富山、笠原、
寺内が参加。

○事業部(須田) カレンダーの残
部無し。

○群馬の山(川辺) 来年発行の第
二巻の原稿も集まっている。
○事務局(女屋) 日山協第二回ジ

ヤバン・カップへ群馬独峰会鈴

木繁、高久昇の二名参加予定。
忘年会は十二月六日に行う。
○理事長 部長欠席の場合は理事
を必ず一名出席するよう各部に
お願いする。

○事務局通信 山田、三枝はシシ
ヤパンマ、チョー・オユの登
頂に成功。新治山岳会の岡村隆
造氏は新治村観光の発展のため
寄与し、十月二十八日に県庁で
群馬県功労者表彰を受賞しまし
た。

○星野会長挨拶
期日 昭和六十三年十一月六日(火)
場所 前橋市内トップ食堂
出席 星野、石井、田中、樋口、
羽野、岡安、八木原、名塚、
佐藤(光)、佐藤(誠)、富山、寺
内、高田、吉田、竹山、女
屋、千明、竹淵(中曾根弘
文事務所)。

○星野会長挨拶
期日 昭和六十三年十一月六日(火)
場所 前橋市内トップ食堂
出席 星野、石井、田中、樋口、
羽野、岡安、八木原、名塚、
佐藤(光)、佐藤(誠)、富山、寺
内、高田、吉田、竹山、女
屋、千明、竹淵(中曾根弘
文事務所)。

○星野会長挨拶
期日 昭和六十三年十一月六日(火)
場所 前橋市内トップ食堂
出席 星野、石井、田中、樋口、
羽野、岡安、八木原、名塚、
佐藤(光)、佐藤(誠)、富山、寺
内、高田、吉田、竹山、女
屋、千明、竹淵(中曾根弘
文事務所)。

○星野会長挨拶
期日 昭和六十三年十一月六日(火)
場所 前橋市内トップ食堂
出席 星野、石井、田中、樋口、
羽野、岡安、八木原、名塚、
佐藤(光)、佐藤(誠)、富山、寺
内、高田、吉田、竹山、女
屋、千明、竹淵(中曾根弘
文事務所)。

○星野会長挨拶
期日 昭和六十三年十一月六日(火)
場所 前橋市内トップ食堂
出席 星野、石井、田中、樋口、
羽野、岡安、八木原、名塚、
佐藤(光)、佐藤(誠)、富山、寺
内、高田、吉田、竹山、女
屋、千明、竹淵(中曾根弘
文事務所)。

○星野会長挨拶
期日 昭和六十三年十一月六日(火)
場所 前橋市内トップ食堂
出席 星野、石井、田中、樋口、
羽野、岡安、八木原、名塚、
佐藤(光)、佐藤(誠)、富山、寺
内、高田、吉田、竹山、女
屋、千明、竹淵(中曾根弘
文事務所)。

される六十三年一月二十一日、
二十二日、会場は宇都宮市サイ
クリンクターミナル及び古賀志
山周辺。

○星野会長挨拶
期日 平成元年一月十一日(木)
場所 群馬県体協会館
出席 星野、田中、樋口、川辺、
羽野、西山、加藤、松本、
佐藤、町田、名塚、松田、
竹山、富山、笠原、須田、
長谷川、佐藤(誠)、女屋、
千明。

○星野会長挨拶
期日 平成元年一月十一日(木)
場所 群馬県体協会館
出席 星野、田中、樋口、川辺、
羽野、西山、加藤、松本、
佐藤、町田、名塚、松田、
竹山、富山、笠原、須田、
長谷川、佐藤(誠)、女屋、
千明。

○星野会長挨拶
期日 平成元年一月十一日(木)
場所 群馬県体協会館
出席 星野、田中、樋口、川辺、
羽野、西山、加藤、松本、
佐藤、町田、名塚、松田、
竹山、富山、笠原、須田、
長谷川、佐藤(誠)、女屋、
千明。

○星野会長挨拶
期日 平成元年一月十一日(木)
場所 群馬県体協会館
出席 星野、田中、樋口、川辺、
羽野、西山、加藤、松本、
佐藤、町田、名塚、松田、
竹山、富山、笠原、須田、
長谷川、佐藤(誠)、女屋、
千明。

○星野会長挨拶
期日 平成元年一月十一日(木)
場所 群馬県体協会館
出席 星野、田中、樋口、川辺、
羽野、西山、加藤、松本、
佐藤、町田、名塚、松田、
竹山、富山、笠原、須田、
長谷川、佐藤(誠)、女屋、
千明。

○星野会長挨拶
期日 平成元年一月十一日(木)
場所 群馬県体協会館
出席 星野、田中、樋口、川辺、
羽野、西山、加藤、松本、
佐藤、町田、名塚、松田、
竹山、富山、笠原、須田、
長谷川、佐藤(誠)、女屋、
千明。

現代の社会は安定した社会が出来
つつあり、国民皆が喜んでいいよ
うな結果だと理解した訳です。そ
ういう中で私達は新年を迎えて、
社会に乗り遅れることの無いよう
に又、岳連をだれからも愛される
会にして、若い人達が安心して入
会出来るように組織の強化を図っ
て行ってほしいと思います。

○谷川岳の遭難に対する水上町長
への要望書提出について(田中
理事長)

十一月の理事会で要望書提出
について決定したが、十二月の
理事会で水上町役場へ行く日が
決まり、十二月十六日に星野会
長と私が行きました。新聞のと
おり水上町長「要望書として渡
らぬ、本年中に予算を編成し
なくてはならないが、私は山の
事は良く知らないのだから、私
に間に合わせたいのなら、ど
ういう風な何をどうしたら良い
か」ということを聞かれました。
会長は緊急理事会を開催するか
を相談した。理事長に一任する
ということで、私が谷川岳の下
草刈と天神尾根、西黒尾根の一
般コースを一本に絞って、鉄製
ポールを建てる位置を二万五千
分の一の地図に記入し、またポ
ールのサンプル写真と図面を付
けて事務局から送った。下草刈
については南面までのコース、
中ゴウ尾根、西黒尾根、ガンゴ
ウ新道、天神尾根はほとんど下
草刈はいらないと思います。鉄
製ポールは、天狗の頭から山頂

の間と、西黒尾根の水跡跡上か
ら山頂の②コース。水上町では
これらの要望書が着いてからま
た岳連へ相談するというところで
す。その時には遭難対策部など
で検討していただきたい。

部会報告
○総務・事務局(女屋)
①日山協、関東岳連催し物
②一月二十一日、二十二日関東
地区審判員研修会
③二月二十五日、二十六日第二
十七回日山協海外研究会
④三月十九日、二十一日遭対特
別事業「指導員の教育と研修
(氷雪技術)」
⑤二月二十六日都岳連四十年
祝賀会
⑥一月十九日日山協評議員会
⑦群馬県体協スポーツ推薦
桑原体育賞 山田、三枝、
体協会長賞 木村

○編集部(羽野) 嶺今月中に発
行、各部の事業報告を提出して
下さい。二月の理事会で配布
される。
○遭対部(加藤) 冬山合宿計画
第五卷 慶事の場合の処置につ
いては、その都度理事会で決定
する。
○国体部(松田) 第四十三回京
都国体の成績、成年男子総合十
二位。十一月八日に県体協の国
体反省会。松田、大山出席。
○自然保護部(笠原) 十一月六
日に黒岩の清掃を行う。八団体
二十名参加。十月二十一日、二
十三日日山協總會、富山、笠原、
寺内が参加。
○事業部(須田) カレンダーの残
部無し。
○群馬の山(川辺) 来年発行の第
二巻の原稿も集まっている。
○事務局(女屋) 日山協第二回ジ

判員研修会認定講習会が開催
ことも発見でした。そういう風に

の問と、西黒尾根の水跡跡上か
ら山頂の②コース。水上町では
これらの要望書が着いてからま
た岳連へ相談するというところで
す。その時には遭難対策部など
で検討していただきたい。

部会報告
○総務・事務局(女屋)
①日山協、関東岳連催し物
②一月二十一日、二十二日関東
地区審判員研修会
③二月二十五日、二十六日第二
十七回日山協海外研究会
④三月十九日、二十一日遭対特
別事業「指導員の教育と研修
(氷雪技術)」
⑤二月二十六日都岳連四十年
祝賀会
⑥一月十九日日山協評議員会
⑦群馬県体協スポーツ推薦
桑原体育賞 山田、三枝、
体協会長賞 木村

○編集部(羽野) 嶺今月中に発
行、各部の事業報告を提出して
下さい。二月の理事会で配布
される。
○遭対部(加藤) 冬山合宿計画
第五卷 慶事の場合の処置につ
いては、その都度理事会で決定
する。
○国体部(松田) 第四十三回京
都国体の成績、成年男子総合十
二位。十一月八日に県体協の国
体反省会。松田、大山出席。
○自然保護部(笠原) 十一月六
日に黒岩の清掃を行う。八団体
二十名参加。十月二十一日、二
十三日日山協總會、富山、笠原、
寺内が参加。
○事業部(須田) カレンダーの残
部無し。
○群馬の山(川辺) 来年発行の第
二巻の原稿も集まっている。
○事務局(女屋) 日山協第二回ジ

判員研修会認定講習会が開催
ことも発見でした。そういう風に

判員研修会認定講習会が開催
ことも発見でした。そういう風に

判員研修会認定講習会が開催
ことも発見でした。そういう風に

判員研修会認定講習会が開催
ことも発見でした。そういう風に

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

○国体部(松田) 県体協選手強化
指定選手を推せん。
○事業部(須田、長谷川) カレン
ダー上毛新聞に掲載。
群馬県山岳連盟慶弔規定
第一条 群馬県山岳連盟(以下「
岳連」という)は、岳連会員
及び関係団体に慶事又は弔事
があったときは、本規程によ
って祝意を表する。
第二条 岳連加盟団体会長及び岳
連役員(理事)が死亡したと
きは、靈前に生花又は花輪を
供える。
第三条 友好団体(社団法人 日
本山岳会、財団法人 群馬県
体育協会加盟団体等)の会長
の他特に親交のあった役員が
死亡したときは、靈前に香典
(原則として五千円とする)
を供える。

有限会社 山とスキーの店 石井
伊勢崎市中央町18-8

美と健康のお手伝い
ブリジストン自転車
ナショナル自転車
ホンダのオートバイ
サイクルジョック ヤギラ
前橋市下細井町139-3
TEL 0272-31-1308

昭和63年度 平成元年度 群馬県山岳連盟役員名簿

Table with 6 columns: 役職名, 氏名, 所属山岳会, 郵便No., 住所, 自宅電話番号. Lists members and their roles across various mountain clubs in Gunma Prefecture.

事業部報告

(群馬の山カレンターについて)
今回で二作目を迎えた「群馬の山カレンター」も九月に出来上り、すでに各会へ配布しましたが、部数も昨年度より五〇〇部増やしました。したがって各会への分担数もそれなりに増えた訳ですが、贈呈分につきましては若干多くなっております。

一部あたりの製作単価も幾分安く上りましたので利益も昨年度よりは多少多くなる予定です。

十一月末日現在の集金率は約三〇パーセントと低いのですが、印刷会社からの請求書も来ておりますので出来るだけ年内には全額回収の努力をしまして支払いを済ませる予定です。 文責 長谷川

編集後記

編集部所属して、羽野部長宅にて初の会議に参加する。大変な記事の量と国際的なニュースにヒツクリする。それとこれからのことですが、各山岳会の合宿報告など現役の人達にもっと興味ある記事も欲しいものだと思った。(T)

わが岳連機関誌が、内外の輝かしい登録記録を報告する一方、幅広い一般愛好者の登山について考える紙面を持つていることを喜んでいきます。登山讃歌のいよいよ大きく広がらんことを。(O)

今回の「嶺」三十七号は大変遅れてしまい、又原稿の集りが悪かったこともあり、大変苦闘の末に出来上ったものです。(H)